

公民館だより

No. 73

ひがしの

2002. 7. 15

人口 1,829 人

(男) 900 人

(女) 929 人

世帯数 534 戸

(H14.7.1 現在)



6月の晴れた日、農道の畦畔でスケッチをしている人を見かけた。

話しかけると「名古屋から来ました。この風景が好きでとき時々来ている。ここの農村風景はとても気に入っている。」と言っておられ、近々恵那に居住されるそうです。

この地にドップリと生活している私達にはその良さが解らないが、対話していると「なるほど・・・」と思う。大きな平屋作りの家屋、昔ながらの土蔵、生垣・・・。何よりも手を加えられていない周りの山並み一。

昨年もスケッチのグループや吟行らしき集団に出会うことがあった。

身近の良いところに気づかずにいるが、時には時速4kmの速度で、目線を替えて歩いてみては・・・。又、別な発見があるかもしれない。

道端の草花、工夫されたガーデニング、豪華でなくとも整った庭・・・つい立ち止まってみたくなる。

時には交通弱者にとって危険かも・・・と思われる道路、水路に気づくこともある。

週に1日くらいは時速4kmの日を計画してみてはいかがが……。

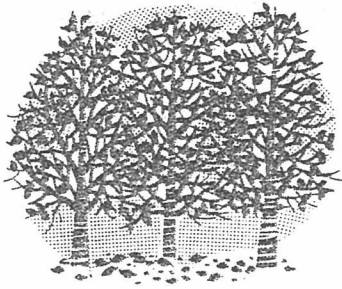
寄稿

東野生産森林組合長就任にあたって

東野生産森林組合長 与合 和武

東野生産森林組合として設立されて本年で三十年の歴史が経過し、その間、材木の価値が大きく変化した昨今、育林に大きな労働力と時間を掛けることをさけ、現在、保有する木を最小限の労働力にて育林し、森林組合としての事業目的を達成する事を願いながら、経済面より環境面へと視点が行き、緑を守り治山治水を優先しての管理と成り、補助事業による山林の保全を図っています。

先輩諸氏の努力された実績に敬意を表しながら、その責任を自覚し役員一同努力致しますので、組合員皆様方のご協力、ご支援をお願い致します。



東野を「歌舞伎の里」に

東野歌舞伎保存会会長 伊藤 秀幸

最近、地域おこしの一環として、各地で歌舞伎の上演が盛んである。その多くは村長や町長等が先頭に立って行われており、小中学生の一幕があるのも共通している。

「明治座」という県の重要文化財に指定された芝居小屋が加子母村にあるが、ここでも小学生の「白浪五人男」が定番のようである。その舞台には建設当時から掛けられている引幕があり、色鮮やかな花や短冊が散らされ、その中に寄贈した娘さんたちの屋号と名前が書きこまれどことなく美しいものである。

東野の引幕も恵東座のもので、幕の下の方に寄贈された方々の御名前があり、格調の高い立派なもので、当時の村民の芝居にかける熱意が感じられる。それにしても、今も眼に残る「恵東座」は材も造りも特段に結構であり、各所に残る芝居小屋とは比べものにならず、誠に残念、無念である。

ところで、芝居というのは全く不思議な世界である。今年上演を企画している絵本太功記も

太閤記の字をもじり、登場人物も羽柴秀吉を真

柴久吉、明智光秀を武智光秀、加藤清正を加藤正

清に織田信長を小田春長に書きかえられ、わざ

と聞き間違えるように仕組まれている。全くの

フィクションでなく歴史的事実を踏まえながら

も時代等の異なった幾つかの事柄をないまぜに

するなどしたのが芝居の脚本のようである。そ

こに流れるものは人の世の義理、人情であり、

勧善懲悪であり、儒教的精神である。これが役

者の台詞(せりふ)だけでなく浄瑠璃語りによつて補助、

強調され、また三味線の伴奏、鳴り物や柝(拍

子木)による序破急のテンポの変化の効果は絶

大である。特に、動作を一瞬止め、感情等の高

揚を誇張してみせる大見得など他にないもので

ある。舞踊、能狂言の要素を吸収し人形所瑠璃

を人が演じる形に変えた村芝居は庶民演劇であ

り、日本の伝統芸術の集大成的なものといえる。

このような誠に置くの深い純日本的な芸術が

この東野の地に残っていることを誇りに思い地

域の全員が楽しめるものとして育てて戴きと存

じます。

東野を「歌舞伎の里」にすることを夢にみて、

今年も保存会の役員が中心となって活動致しま

すので、何卒永い目で御指導、御支援下さいま

すよう伏してお願い申し上げます。

アヤメ会・ショウブ会へのお誘い

これって何の会？と思われた方があるかも知れませんが、社会福祉協議会東野支部の事業の一環として、東野公民館の調理室で毎月一回料理を作っているグループの名前です。

六五歳以上になられた方なら、どなたでも参加していただけるのが「ショウブ会」一人暮らしの方が参加されているのが「アヤメ会」です。

どちらも、むつかしい料理をするのではなく、栄養のバランスを考えながら、畑でとれた野菜を上手に利用して何品か作り、昼食にしています。十時に集まって、一服しながらおしゃべり、料理を作りながらおしゃべり、食事をしながらおしゃべりの楽しい会です。

《日程(原則は木曜日)》

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	
6日	6日		5・27日	3日(日)	3日	5日	8日	4日	アヤメ会
20日	20日	16日	19日	21日	17日	19日	22日	25日	ショウブ会

あなたも参加されませんか。仲間が増えるのを待ちしています。(特に男性の方大歓迎。現在も男性の参加がありますが数が少ないです。)

東野地域各種団体役員名簿

(四月以降分)

《東野生産森林組合》

理事 与合 和武
理事 (組合長) 篠原 重遠
事務局 西尾 暁洋

《公民館運営審議会》

委員長 足立 智胤
副委員長 西尾 紀子
運営委員 土方 和子
只腰 正知
伊佐地明人

《青少年育成会議》

会長 伊藤 善尚
副会長 篠原 正幸
足立伊公子
長谷川泰丈
樋田 千史
足立 純子
松本 幸隆
遠藤 茂樹
土方 陽子
勝野 峯子
足立 幸夫
小坂 喬峰
堀江 佳徳
足立 和実
渡辺 正昭
西尾 真二
伊佐地明人

監事

運営委員

推進委員

《社会福祉協議会東野支部》

支部長 市川 茂
副支部長 鈴木喜一郎
副支部長 飯田 新蔵
監事 与合 和武
理事 松本 英雄
渡辺 泰江
遠藤 茂樹
土方 陽子
勝野 峯子
千藤美智代
松本 広英
只腰 正知
足立伊公子
渡辺 正昭
千藤 信久
千藤 信久
西尾 富貴
小栗 敏彦
丸山 年道
光岡 雅之
自治会長

評議員



行政視察

今年も五月十一日、行政視察が行われた。

この目的は、各地域に分散している市の行政施設（事務所、公民館、幼、小学校等）の管理、運営状況を把握するとともに現在進められている主要な事業の進捗を確認するものであり、又、広報、公聴の場として、懇談会が開かれ、そこでは地区内の懸案事項を要望し、市側から回答されるものである。

当日は次の事項が要望された。

（回答は「広報えな」にて）

地域要望発言要旨

番号	要 望 事 項	発 言 者
1	飯沼川（小野川・廣田神社）左岸の護岸工事について	東野開発振興会会長 伊藤 明
2	小野川の簡易水道の早期実現について	東野開発振興会会長 伊藤 明
3	市道編入についての要望	東野生産森林組合長 伊藤 秀幸
4	小野川向山林崩壊地の砂防工事についての要望	東野生産森林組合長 伊藤 秀幸
5	番屋西林地帯の配水工事についてほか	東野上組生産森林組合長 伊藤 郁雄
6	治山事業の促進について	東野下組生産森林組合長 千藤 政治

又、懇談会の席で、市町村合併の動きについて下記の経過の報告があった。

記

1 ひがし美濃地域における町村合併の動き（経過報告）

- H12. 12. 6 市町村の合併の特例に関する法律が改正
- H13. 4. 1 「ひがし美濃地域市町村合併に関する基礎調査」に着手
（中津川・恵那広域行政事務組合）
- H13. 11. 9 恵那郡北部町村及び山口村合併検討協議会設立（任意協議会）
（坂下町・川上村・加子母村・付知町・福岡町・蛭川村・山口村）
- H13. 12. 21 えな郡南部地域合併問題検討協議会設立（任意協議会）
（岩村町・山岡町・明智町・串原村・上矢作町）
- H14. 1. 28 両市、市長及び議長に2市1郡及び長野県山口村を含めた14市町村での合併協議の申し入れ
- H14. 3. 28 両市、市長及び議長から両協議会長へ合併協議の検討会議に参加する旨の回答を通知
- H14. 4. 17 2市1郡及び長野県山口村の合併協議合同会議の開催
2市14町村の枠組み → 恵那・恵南5町村、中津川・恵北6町村の2枠での市町村合併を考える提案で合意
（地理的条件・経済圏域を重視した枠組みが望ましい）
- H14. 4. 22 恵北6町村は、中津川市へ合併協議の申し入れを行う
- H14. 4. 30 2市1郡及び長野県山口村の合併協議合同会議
（中津川市・恵北6町村と恵那市・恵南5町村の枠組みを再確認）
- H14. 5. 10 恵那市議会は、「市町村合併問題対策特別委員会」を設置
- H14. 5. 16 恵南5町村から、当市へ「合併協議の申し入れ」
- H14. 5. 23 恵那市長、恵南5町村長に「協議にたじろ」と回答

恵南5町村と恵那市との合併となれば、この東野も地形上又、交通（アケセス）の上から大きな役割を担うこととなりそうである。

東野



東野体育協会より

東野体育協会主催及び参加競技の結果は次のとおりです。

◆東野住民インディアカ大会◆ 6月15日(土)

優勝 3分団上 準優勝 5分団 3位 7分団

◆恵那市市民陸上体育大会◆ 6月16日(日)

・陸上 総合2位
個人記録

種目	成績	氏名
30歳未満男子1500m	2位	市川 晴久
30歳以上40歳未満男子1500m	3位	三尾 元則
40歳以上50歳未満男子1500m	3位	西尾 富士男
30歳以上40歳未満女子60m	3位	三尾 久美
40歳以上50歳未満女子60m	1位	内木 律子
40歳以上50歳未満男子100m	2位	千藤 富久
50歳以上60歳未満男子100m	3位	河村 久男
30歳以上40歳未満男子走高跳び	2位	遠藤 葵孝
40歳以上50歳未満男子走高跳び	1位	渡辺 昭人
40歳以上50歳未満男子走幅跳び	2位	千藤 富久
30歳以上40歳未満女子ハンドボール投げ	3位	長谷川 小百合
40歳以上50歳未満女子ハンドボール投げ	2位	大谷 ふみ江
50歳以上60歳未満女子ハンドボール投げ	3位	古山 雅恵
60歳以上男子ハンドボール投げ	3位	渡辺 公彦
50歳以上60歳未満男子砲丸投げ	1位	市川 宏明
30歳以上40歳未満男子砲丸投げ	3位	三宅 守
共通女子砲丸投げ	2位	大谷 ふみ江

・バドミントン大会 東野4位

◆東野住民マレットゴルフ大会◆ 7月7日(日)

(1) 団体対抗

優勝 3分団下 準優勝 6分団 3位 3分団上

(2) 個人成績

優勝 与合和武 準優勝 水野公男

3位 土方嘉章

イベント日程

今年振興会では新たな方針として東野のイベント全てについて(振興会が)主導することとなり、日程、担当役員の決定をされました。

《夏祭り》 8月10日(土)

飯田新蔵、伊藤正司、小林正人、篠原洋三

《体育祭》 10月20日(日)

足立智胤、伊藤正司、土方康彰

《文化祭》 11月3～4日

伊藤 明、勝野信夫、岡本光美

《ほたる祭》 6月15日(土)

伊藤善尚、遠藤茂樹

《他の決定(内定)している主な行事》

(主催)

- ・環境美化 8月11日(日) 自治連合会
- ・遊んで学ぶ 8月18日(日) 子供会 PTA 飯沼川 青少年育成会議
- ・恵那ふるさと祭り 9月28～29日 恵那ふるさと祭 実行委員会
- ・東野歌舞伎 10月27日(日) 東野歌舞伎 保存会



消防操法大会終る

六月九日、恵那消防協会主催の消防操法大会(小型ポンプ操法の部)が終った。

第三分団(東野)の皆さんご苦労様でした。大会の採点結果はともかく、長期間に亘つての訓練、そして大会であつた。

この大会の目的は一朝(ひとたび)事ある時に備えての訓練であり、大会はその成果を発表する機会である。

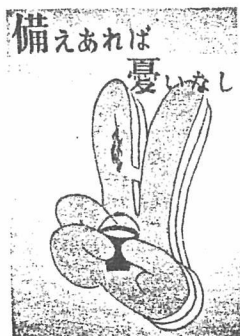
もとより消防は本来賞を競うものでもなく、いかに地域から災害を予防し、万一事が発生したらいかに最小限に止めるかにあると思われる。

大会はおわつた。これから梅雨明け、台風と自然災害のおきやすい季節となる。更に東海地震への備え。

昭和五十八年九月二十八日災害以来大きな自然災害が無いのは幸いである。しかし、「災害は忘れぬうちにやって来る。」といわれるようになった。

昨年には、「土砂災害地区図」が回覧された。その他にも、平時には考えられない危険の潜んでいるところがあるかもしれない。

地道であっても、地域の安全予防に活動する消防団こそ称えられ、誇つてよいと思うものである。



むらわたい

その一 蛍祭り

今年はほたるの飛翔が早く、六月三日ころから見る事ができました。

六月十五日の「東野ほたる祭」は、ほたるにも天候にも恵まれ、多くの人々の目を楽しませた。当日は、来訪者には、吉村茂夫様作の版画を配布し、希望者には手刷り体験も指導され、初体験の人、心得のある人、四種類のほたるの版画を手に入れしそう。

東雲会婦人部は子供おもちゃ売りを担当され、初めて経験にもかかわらず、プロ顔負けの口上で四五〇個のおもちゃを早々に完売。ジュースも売り切れ・・・

丁度そんな時刻（八時）にほたるが飛び始め、あちこちで歓声。「この姿を子供に観せたかった。」・・・というお母さん。そんなに大々的広報をしなくてもよくこれだけの人が見物に来てくださることに驚きと、又、一面この行事は（大々的にやるものでなく）「静粛」の中がよいのかとも思われる。この夜は四五〇匹く五五〇匹の数を観察された。

翌朝、定連寺川には、あれだけの人が集まったのに心配されたゴミの投棄は全く無く、ホタルを楽しみ、自然を愛する人々は、マナーを持った人々であることを感じられたイベントであった。振興会、東雲会、青少年育成会議、交通安全、こぶしの会の皆さん、ご協力ありがとうございました。

又、この夏のために河川の枯草刈り、投棄物の除去、カワニナの養殖、河川法面の草刈り、数え切れない汗があったことも忘れてはならない。

その二

シデコブシを守るサポーター

東野字山の寺に毎年早春にシデコブシ（モクレン科）が咲く。

二十本近く数えられる自生木の内、樹齢八十～百年と思われる一本が今年になって枯死してしまつた。

原因は様々の要素が重なつたと思われるが樹木医の推測では「水分の補給不足等」周辺の環境変化によるものと診断された。

枯死した木は戻りませんが残された樹の保全が心配されます。

処方箋によると

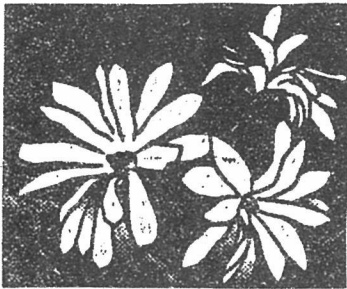
一、 棚づくり（根元を踏まないように）

二、 根元付近の土壌改良

三、 幹の傾き修正、

等の作業が求められており、保全に努められている。東野コブシ会では多くの方々の協力を待望されております。

市内の人々とはもとより、ときには県外からの見物者も見受けられ、東野における一つの「名所」となった現在、地域活性化と環境保全という二つの目的がかなうべく取り組みねばならず支援者と英知を求められております。



その三

「保古の湖水環境整備事業」進捗

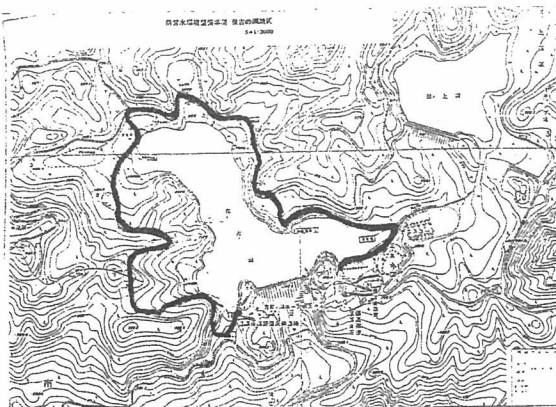
保古の湖は大正十四年の築造であり、七十七年経過している。湖面周辺には雑木、雑草が生い茂り、更に倒木等により湖面が荒れ、流入水路にもやや支障をきたし。また管理にも不便をきたしております。

一方湖周辺の緑豊かな自然は、治水、治山等環境保全の機能を果たし、地域住民はもとより多くの人々の潤いの場として親しまれ、整備が望まれていました。

平成十年県事業としての取り組みが決定し、順次事業が進められており、平成十三年度は対岸（中津川市茄子川）において約1・3キロメートル施工され、今年度は元売店付近（元菖蒲園）へ根ノ上湖余水川までを施工される予定です。

事業の概要（計画）

- ・管理道路 L=2.3 km
W=2.0m
- ・事業年（調査含む）
平成11年度～平成16年度
- ・事業費 310,000千円



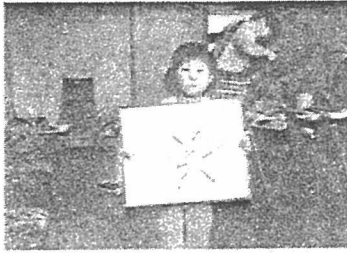
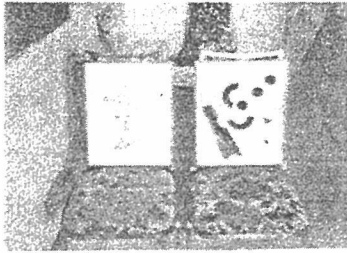
— 学校週五日制を受けて —
講座作品より

木工アート

四回にわたり木工アート講座が開かれました。板の上に、四角や円の形の木片を組み合わせて作る壁かざり。子供たちは、先生に手伝ってもらい思い思いの形に木を切り、色を塗り、想像力を膨らませ、すてきな作品を作りました。

そのなかの一部をご紹介します。

さて、みなさんには何に見えますか？ イメージを膨らませてみて下さい。



紙粘土でマスコットづくり

独特のアイデアで物を作ってしまう足立晴子さん。今年度前期の講座では、紙粘土でマスコットづくりを教えていただきました。

ペン立てや、壁かざり、小物などみんな手を真つ白にして思い思いの物を作りました。

友達や、お家の人にプレゼントするとがんばって作った子、次から次へとアイデアが浮かび、たくさん作品を作った子、みんな上手に作ることができました。

先生の紙粘土で作った大きな人形には、びっくりしました。

さあ、次は何を作りましょうか。



☆すくすくクラブ七夕かざり☆

「お友達がたくさんできますように」

「みんなと仲良くできますように」

願い事いっぱいのかいさいな七夕かざりができました。



花無山俳句会

花摘みも大事な仕事花菖蒲

父の日に煮梅所望し独り住む

血被り踊るかっぱやけし坊主

伝承の味よ娘と梅漬ける

蝸牛角を隠して蔵住まい

新緑の葉付き塔婆の墓参り

垣を越えキウイの蔓が絡みくる

紋白蝶端居の花にも巡りきて

人の目を気にせず緋更衣

宅急便浜名湖うなぎ届きけり

螢火のしじまの中に人の声

太陽に身を盛りあげて白牡丹

木曾の路刈り取ることく採りにけり

鈴木抱風子

同

はるか

靖代

茶山

筍子

芳子

いさむ

道子

美恵子

ちかえ

ひろみ

恵三

☆館内の催し☆

夏休み子供向け講座

子供たちの楽しい夏休みが始まります。長い夏休みの思い出に公民館講座に参加してみませんか？

◇竹細工に挑戦◇

日時：7月30日（火）

8月 2日（金）

午前10時～12時

対象：小学4年生から中学生

定員：20人

持ち物：手袋、ひざあて（タオル以外のぞうきん可）ナイフ

◇包ひもでかこ、金魚づくり◇

日時：8月 6日（火）

午前10時～12時

対象：小、中学生

定員：20人

持ち物：ハサミ、えんぴつ、せんたくバサミ（10個）、ものさし、材料費200円

◇明知鉄道に乗って◇

保古用水を歩く

日時：8月 9日（金）

集合場所：明知鉄道東野駅

午前9時

対象：小、中学生、他

持ち物：飲み水、明知鉄道運賃

（小人110円）

服装：長袖長ズボン、ぼうし、履きなれた靴

公民館講座予定カレンダー

7月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
		パソコン		パン	エアロビ	
8	9	10	11	12	13	14
	Walking	パソコン	木目込み	心晴歌	IPDおやつ	ウォッチング
15	16	17	18	19	20	21
		パソコン		パン		
22	23	24	25	26	27	28
	Walking	パソコン	木目込み	心晴歌		
29	30	31				

20日 海の日

8月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
				パン	エアロビ	
5	6	7	8	9	10	11
			木目込み	心晴歌		
12	13	14	15	16	17	18
	Walking					
19	20	21	22	23	24	25
			心晴歌			
26	27	28	29	30	31	
	Walking			パン	エアロビ	

夏休み7/20～8/31

9月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
				パン	エアロビ	
9	10	11	12	13	14	15
	Walking		木目込み	心晴歌		
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	Walking			心晴歌		

15日 敬老の日、16日振替休日

23日 秋分の日

おやつ・・・簡単なおやつ作り Walking・・・Walk&Talk 健康づくり パン・・・手づくりパンとお菓子

ウォッチング・・・わくわくネーチャーウォッチング

休館日

編集後記

身の辺りに多くの機関紙が届けられる。どここの家でもまず日々の日刊紙、郵便物、更に月2回の『広報えな』月1回の福祉協議会の『いっしょに手をつなご』県のもろもろの冊子。JAえなの『ひがしみの』地域限定の『東野小PTAだより』『郵便局だより』『宗久時だより』・・・等々。どれも発行する側には一生懸命である。他はともかく我が方のは・・・と思いつつ綴っている。

時々、それとなく我が「公民館だより」の感想を聞いてみる。時には、「そんなのが配られたか」など返ってくることも・・・関心の無い人には迷惑な聞き方だと解っているが、それでも関心度を知ってみたい。

公民館だよりも以前は講座募集が主目的であったが、今はその目的は薄く、もっぱら地域情報の役割を果たすよう、他の機関紙と重複しないよう話題を選んでいるところだ。

配布までには勝野主事と2人でパソコン打ち、校正、印刷、製本・・・の行程を経てお手元に配布されます。

次、9月号にはどんなことが・・・

